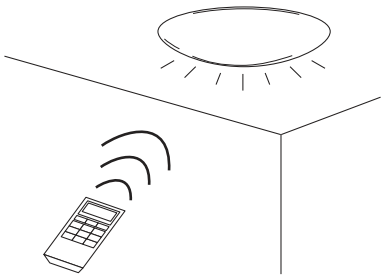
# LED調色・調光用リモコンの取り扱いについて 087

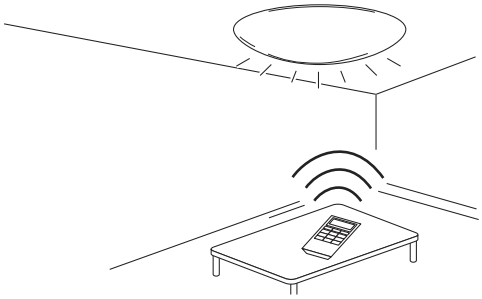
## 送信のしかた

必ずリモコンを器具に向けて操作してください。

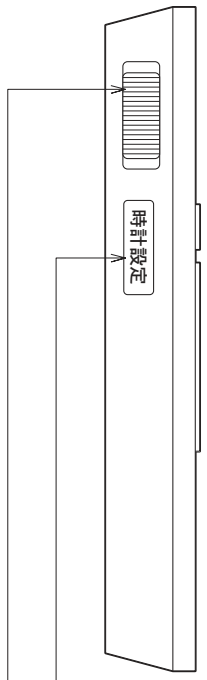
**●通常の点灯・消灯の場合**
リモコンを器具に向けて操作してください。

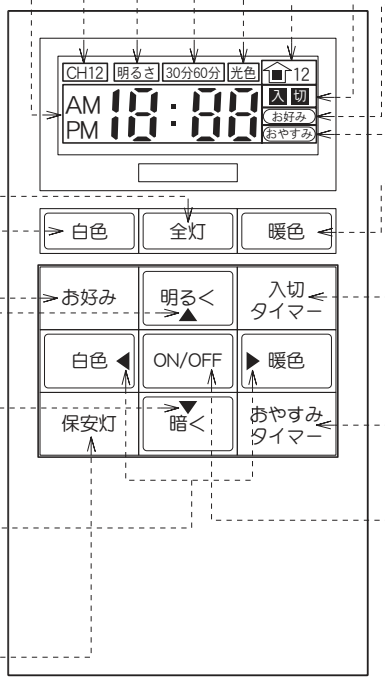


**●「入切タイマー」・「おやすみタイマー」を使用する場合**
使用する状態で点灯・消灯することを確認してください。



## 各部の名称




**●CH表示**
現在設定されているチャンネルが表示されます。

**●明るさ・光色表示**
調光・調色操作時に表示されます。

**●入切タイマーセット表示**
入切タイマーセット状況が表示されます。(5・6ページ)

**●現在時刻表示**

**●入切タイマー設定表示**
入切タイマー設定時に表示されます。(4〜6ページ)

**●全灯ボタン**
LEDが昼白色、明るさ100%で点灯します。(3ページ)

**●お好み表示**
「お好み」ボタンで点灯時に表示されます。(3ページ)

**●白色ボタン**
LEDが昼光色、明るさ約70%で点灯します。(3ページ)

**●おやすみタイマー予約表示**
おやすみタイマーを予約した場合に表示します。(7ページ)

**●お好みボタン**
お好みの調光・調色状態を記憶させるときや、記憶させた調光調色状態で点灯させるときに使用します。(3ページ)

**●暖色ボタン**
LEDが電球色、明るさ約70%で点灯します。(3ページ)

**●入切タイマーボタン**
入切タイマー設定時に使用します。(4〜6ページ)

**●調光ボタン**
LED(10段階)、保安灯(10段階)の明るさを調整します。(3ページ)

**●おやすみタイマーボタン**
おやすみタイマー設定時に使用します。(7ページ)

**●ON/OFFボタン**
点灯/消灯します。
消灯時は、最後に点灯していた状態で点灯します。

**●調色ボタン**
LEDの光色を白い色から暖かい色(11段階)に連続で調整します。(3ページ)

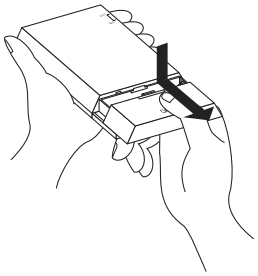
**●保安灯ボタン**
保安灯を、「明るく」・「暗く」ボタンで変更した値で点灯します。(4ページ)

**●時計設定ボタン**
現在時刻の設定ができます。(4ページ)

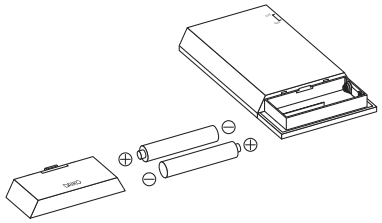
**●器具選択スイッチ**
操作する器具のチャンネル(1or2)を設定します。(2ページ)

## ■ 電池交換方法

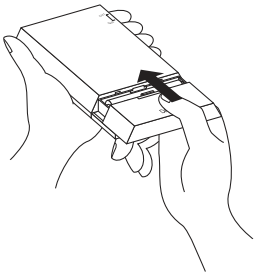
1. 裏面のフタを軽く押さえながら手前に引く。



2. 電池(単四2個)を正しく図のように入れる。



3. カチッと音がするまでフタを押し込む。



●同梱の電池は、照明器具本体を取付けた際の動作確認用電池です。

●リモコン操作できる距離が短くなってきたら、新しい電池に交換してください。

●電池の誤った使い方をしますと「液もれ」や「破裂」する危険がありますので次のことにご注意ください。

⑴電池のプラス＋とマイナスーの向きを正しく入れてください。

⑵新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。

⑶電池には同じ形状でも特性の異なるものがありますので、種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。

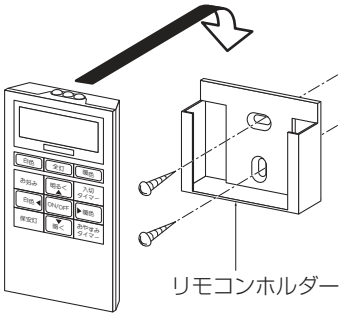
⑷電池を加熱、分解、ショートしたり、火の中に投入しないでください。

⑸長時間ご使用にならない時は、電池の「液もれ」が原因で故障になる場合がありますので、電池を取り出してください。

## ■ 取付方法

●リモコン送信器をなくさないように、同梱されているリモコンホルダーは付属の木ネジで確実に固定してください。

※但し、リモコンホルダーにリモコン送信器を入れたまま、壁スイッチ代わりとしてご使用になる場合は、固定する前にその取付位置で照明器具が動作することを必ず確認してから、リモコンホルダーを壁面の補強材のある位置に固定してください。

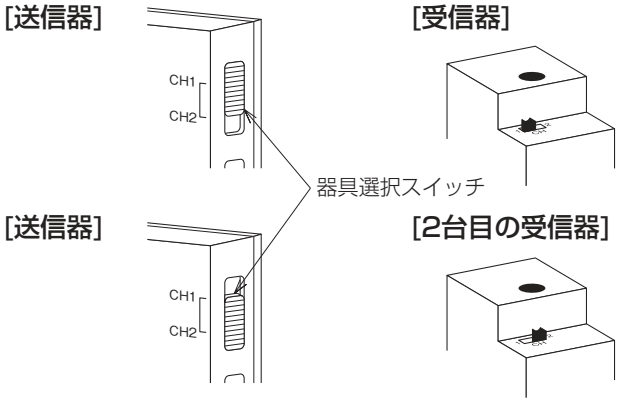



## ■ チャンネル設定

●器具選択スイッチ…1つの送信器で2台の照明器具を操作する場合
受信器のチャンネルに合わせてスイッチを切り替えることで、1つの送信器で2台の照明器具を操作することができます。

**＜1台の器具のみ操作する場合＞**
送信器の器具選択スイッチと照明器具の受信器のチャンネル設定スイッチが「CH1」に設定されていることを確認してください。

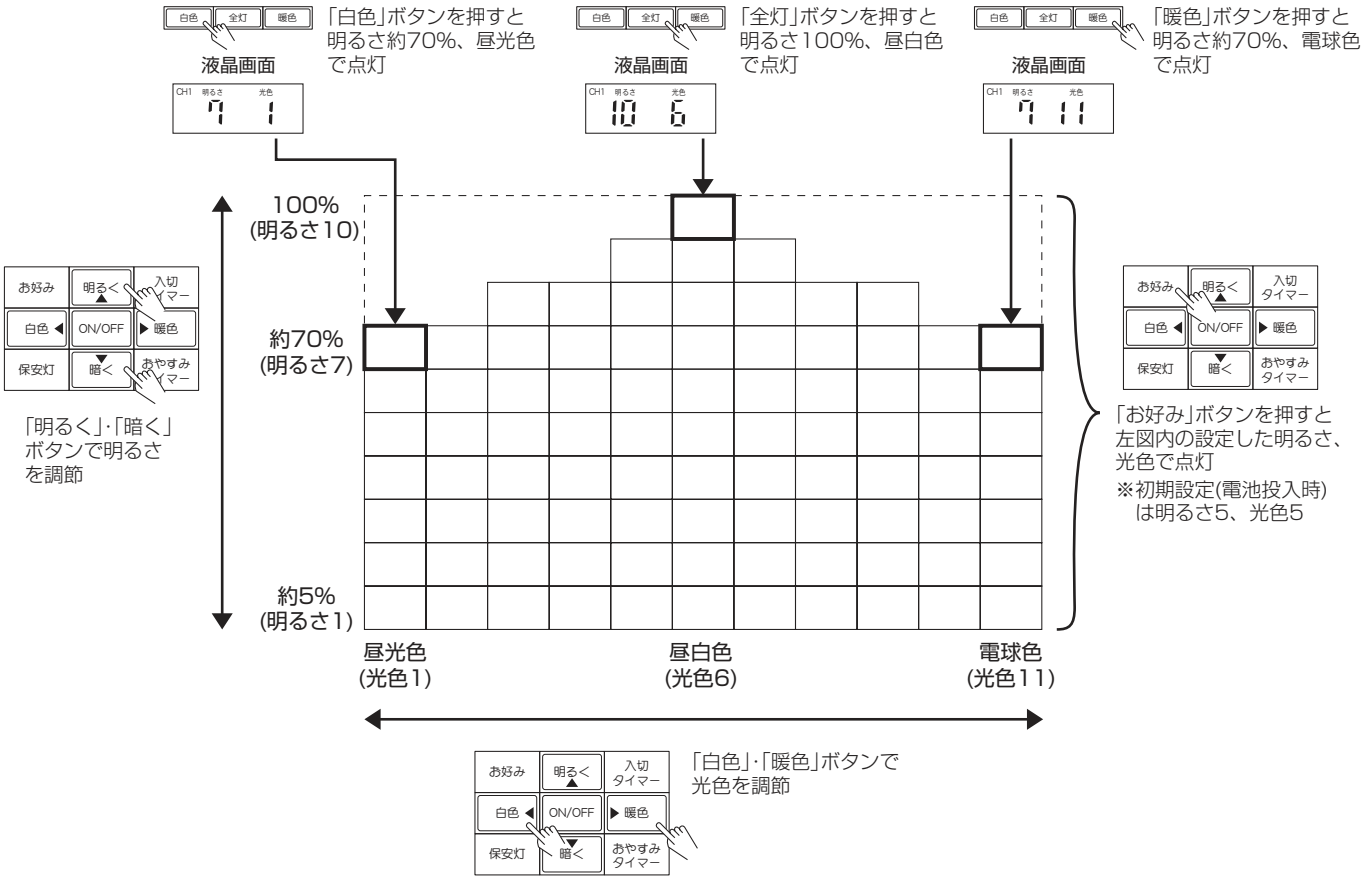
**＜2台の器具のみ操作する場合＞**
送信器の器具選択スイッチと2台目の照明器具の受信器のチャンネル設定スイッチを「CH2」に設定してください。




**(注意)**
**送信器側と照明器具側のチャンネルが異なる場合は動作しません。**
**出荷時は送信器、受信器ともにチャンネルは「CH1」になっています。**

## ■ 明るさと光色の調整

●明るさは10段階、光色は11段階で調節可能です。

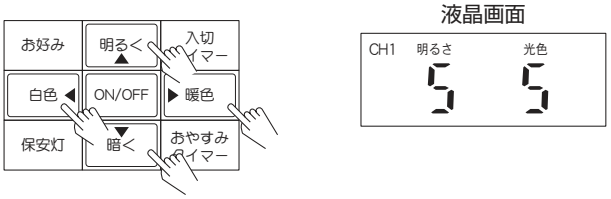



## ■「お好み」ボタン設定方法

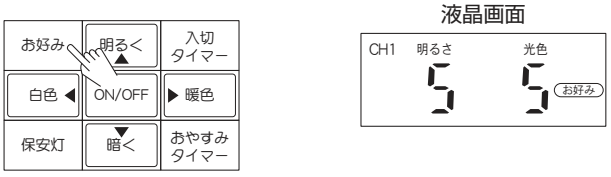
●よく使う明るさ、光色を「お好み」ボタンに記憶させることができます。

**例)明るさ5、光色5に設定する。**

①「明るく」·「暗く」·「白色」·「暖色」ボタンで、明るさ5、光色5に設定してください。




②「お好み」ボタンを5秒以上長押しすると、液晶画面に(お好み)表示が点灯し、「お好み」ボタンに記憶されます。



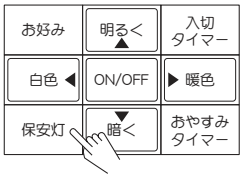

③いつでも「お好み」ボタンを押すと、記憶した明るさ5、光色5で点灯します。

## ■「保安灯」を調光させる

●保安灯は10段階の明るさ調節が可能です。

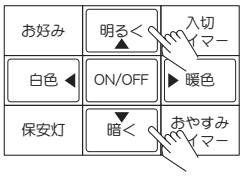
①「保安灯」ボタンを押すと、保安灯が点灯します。液晶画面に明るさの段数が表示されます。

※初期設定(電池投入時)は明るさ10




液晶画面

②「明るく」·「暗く」ボタンで明るさを調節してください。液晶画面の明るさの段数が変化します。

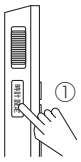



液晶画面

③再度「保安灯」ボタンを押すと、②で調節した明るさで点灯します。

## ■「時計設定」方法

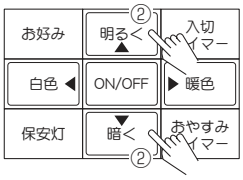
①左側面の「時計設定」ボタンを長押ししてください。



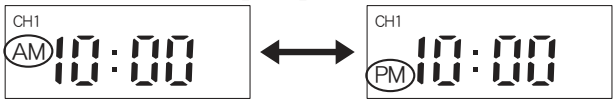

「AM」「PM」が点滅します。

◯は点滅箇所を示します。

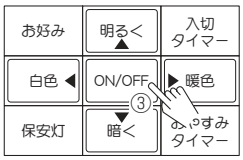
②「▲」「▼」ボタンを押してください。



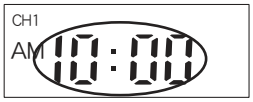

ボタンを押すたびに「AM」「PM」が切り替わります。




③選択したら「ON/OFF」ボタンを押してください。

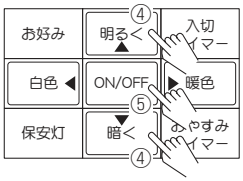



時刻表示が点滅します。




④時刻を設定します。「▲」「▼」ボタンを押してください。

⑤設定したら「ON/OFF」ボタンを押してください。




ボタンを1回押すと1分ごとに変化し、
長押しで10分ごとに変化します。
例. 現在時刻 AM10:00

⑥時刻の点滅が停止し、現在時刻が表示されます。

## ■「入切タイマー」時刻設定方法

●お好みの時間に照明器具を自動で点灯(お好み)、消灯させることができます。
また、2種類の設定を登録し、毎日同じ時間に動作させることができます。
また、入切タイマー1と入切タイマー2に設定を登録し、毎日同じ時間に照明を動作させることができます。

◯は点滅箇所を示します。

⑴入切タイマー設定モードにする

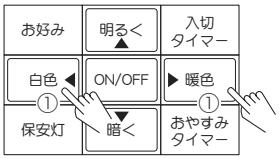
①「入切タイマー」ボタンを長押ししてください。

「入切タイマー1」「入」が点滅します。

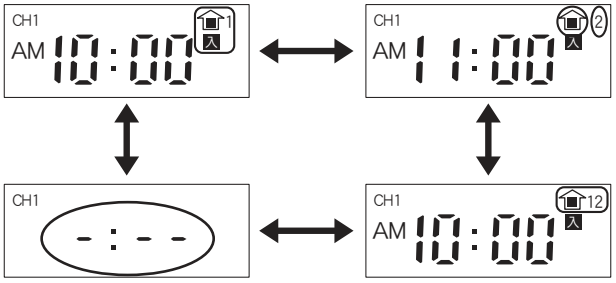
※タイマー時間の初期値は
すべて「-：--」になっています。

⑵設定したいタイマーを選択する

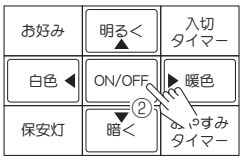
①「◀」·「▶」ボタンを押し、設定したいタイマーを点滅表示させてください。




※「- : - -」···タイマーを設定しない時に選択します。



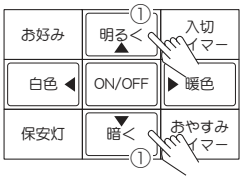

②点滅表示させた後、「ON/OFF」ボタンを押してください。



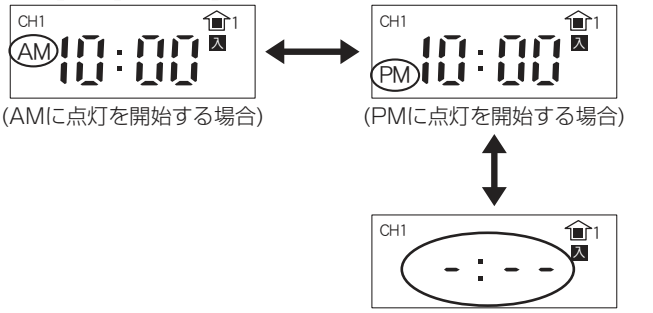

⑶点灯·消灯時刻を設定する

(以下は例として「入切タイマー1」にAM10:00点灯、AM12:00消灯を設定します。)

①「▲」·「▼」ボタンを押し、AM/PM/使っている状態を維持のいずれかを選択してください。



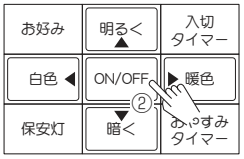

「AM」「PM」「- : - -」を選択してください。



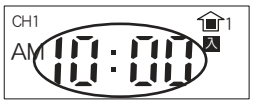

(AMに点灯を開始する場合)　(PMに点灯を開始する場合)

(使っている状態を維持する場合)

②選択した後、「ON/OFF」ボタンを押してください。

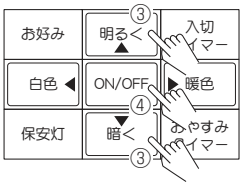



(時刻表示が点滅します。)使っている状態を維持する「- : - -」を選択した場合、⑤の消灯時刻の設定に移ります。

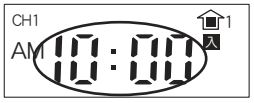



③「▲」·「▼」ボタンを押し、点灯時刻を設定してください。

④点灯時刻を設定した後、「ON/OFF」ボタンを押してください。

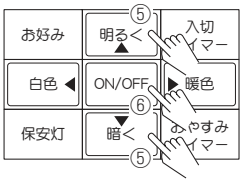



ボタンを1回押すと1分ごとに変化し、
長押しで10分ごとに変化します。
例. AM10:00に点灯します。

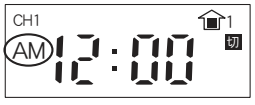



⑤消灯時刻も同様に「▲」·「▼」ボタンを押して設定してください。

⑥消灯時刻を設定したら「ON/OFF」ボタンを押してください。




例. AM12:00に消灯します。




※「入切タイマー1 2」を設定する場合は、(3)点灯·消灯時刻を設定するを2回繰り返してください。

これでタイマー設定は終了です。設定したタイマーが動き出します。

## ■「入切タイマー」セット･セット解除方法

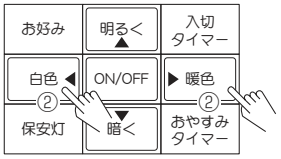
●すでに時刻設定済みの「入切タイマー1」、「入切タイマー2」、「入切タイマー1 2」のうちの1パターンをセットし、自動で点灯･消灯等をすることができます。　　◯は点滅箇所を示します。

⑴入切タイマー(「入切タイマー1」、「入切タイマー2」、「入切タイマー1 2」)のセット方法

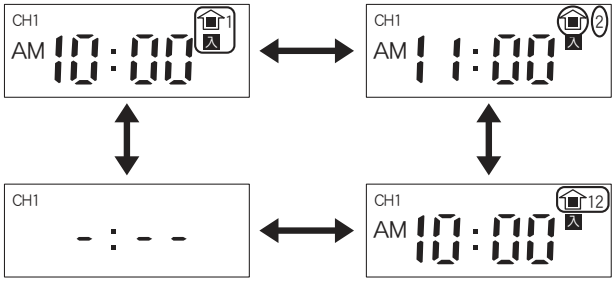
①「入切タイマー」ボタンを長押ししてください。

※例として「入切タイマー1」のタイマーをセットします。
「入切タイマー1」「入」が点滅します。

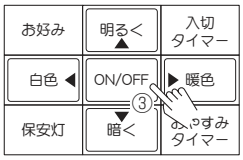
②「◀」･「▶」ボタンを押し、設定したいタイマーを点滅表示させてください。



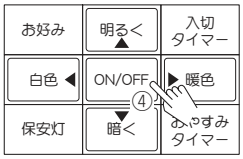

※「- : - -」･･･タイマーを設定しない時に選択します。




③点滅表示させた後、「ON/OFF」ボタンを押してください。

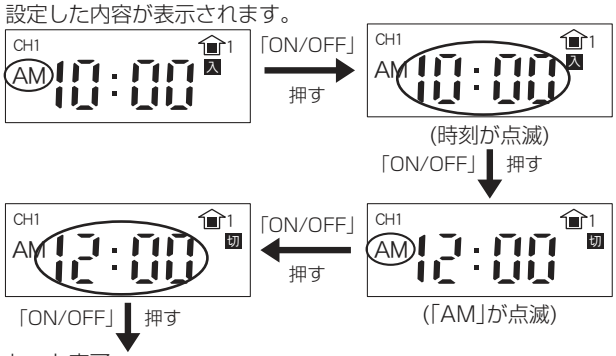



④設定した内容を確認しながら、「ON/OFF」ボタンを押してください。
(「ON/OFF」ボタンは2～4回押します。)




※「入切タイマー1 2」のセットは④を2回繰り返してください。

設定した内容が表示されます。




⑤入切タイマーのセット完了です。

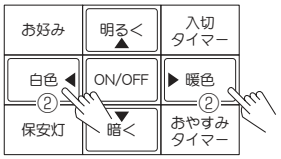
セット完了
現在時刻と「入切タイマー1」が表示されます。

⑵入切タイマーのセット解除方法

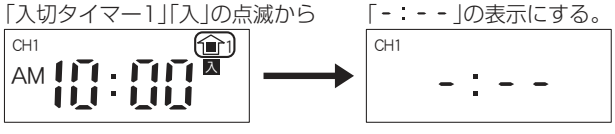
①「入切タイマー」ボタンを長押ししてください。

「入切タイマー1」「入」が点滅します。

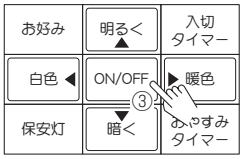
②「◀」･「▶」ボタンを押し、「- : - -」(タイマー設定しない)に切り替えてください。

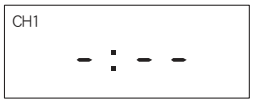



「入切タイマー1」「入」の点滅から　「- : - -」の表示にする。




③「ON/OFF」ボタンを押してください。



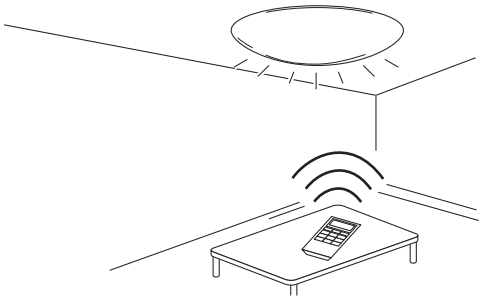

④入切タイマーのセット解除完了です。

セット解除完了

現在時刻が表示されます。

**(注意)**

**壁スイッチで消灯させた場合、リモコンでの操作ができません。**
**壁スイッチで点灯させてからリモコンを操作させてください。**
タイマーはリモコンに記憶させるため、設定後は、ご使用になる位置で照明器具が動作することを確認してください。



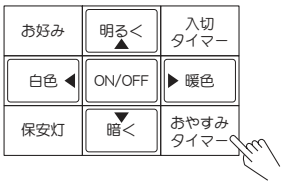
## ■「おやすみタイマー」動作方法

●30分後または60分後に照明器具を自動で消灯することができます。

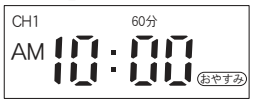
●おやすみタイマーをスタートさせる前に、リモコンをご使用になる位置で照明器具が動作することを確認してください。

⑴60分タイマー動作方法

おやすみタイマーが動作していない状態(液晶に「60分」「30分」の表示なし)で、「おやすみタイマー」ボタンを1回押してください。

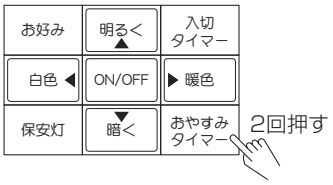



「60分」が表示され、60分タイマーがスタートします。

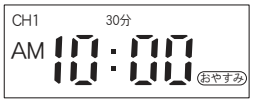



⑵30分タイマー動作方法

おやすみタイマーが動作していない状態(液晶に「60分」「30分」の表示なし)で、「おやすみタイマー」ボタンを2回押してください。




「30分」が表示され、30分タイマーがスタートします。




⑶おやすみタイマー解除方法

おやすみタイマーが動作している状態(液晶に「60分」または「30分」の表示あり)で、「おやすみタイマー」ボタンを1回押してください。

「60分」または「30分」が表示が消え、おやすみタイマーが解除されます。

## ■ 故障かなと思ったら

• 故障とお考えの前に、下記の項目をチェックしてみてください。

| 現　象 | 考えられる原因 | 処　置　方　法 |
|---|---|---|
| 照明器具が暗い。 | 調光が暗く設定されている。 | 照明器具が点灯しているときは、「明るく」ボタンを押して、調光を明るく設定してください。 |
| リモコンを操作しても点灯しない。 | 壁スイッチがOFFになっている。 | 壁スイッチをONにしてください。 |
| | 器具選択スイッチが照明器具のチャンネルと異なっている。 | 器具選択スイッチを照明器具のチャンネルに合わせてください。 |
| 照明器具が突然点灯する、または突然消灯する。 | 入切タイマーが設定されている。 | 「入切タイマー」ボタンを押して入切タイマーを解除してください。 |
| 点灯状態が勝手に切り替わる。 | デモモード状態になっている。 | 器具本体(受信器)側チャンネルを「CH2」、リモコン(送信器)側チャンネルを「CH1」に設定してください。リモコンを器具に向けた状態で、「お好み」「保安灯」「入切タイマー」「おやすみタイマー」の4つのボタンを5秒以上同時に長押しすると、「ピー」と音が鳴り、デモモードが解除されます。 |

## ■ 使用上の注意

・他の器具を併用する場合は、器具間を1.5m以上離してご使用ください。照明器具本体の受信部に強い光が入りますとリモコン操作ができない場合があります。

・リモコンは、照明器具本体から3m以内の所からご使用ください。方向や、壁紙、カーテンにより感度が多少異なる場合があります。特に、窓ガラスのある部屋でご使用になる場合は、受信部が壁側を向くように取付けてください。

・壁スイッチがOFFの状態ではリモコンにより照明器具を点灯することができません。必ず壁スイッチをONの状態でご使用ください。

・リモコンにより照明器具を消灯状態にした場合、停電した後、照明器具が点灯することがあります。故障ではありません。

・停電した後、照明器具が、停電前の点灯状態と異なる点灯状態となる場合があります。故障ではありません。

・リモコンを落としたり、強いショックを与えないでください。故障の原因となります。

・リモコンに重いものをのせたり、踏んだりしないでください。故障の原因となります。

・リモコン内部や接点に、水など液体がこぼれないように注意してください。故障の原因となります。

・直射日光の当たるところや暖房器のそば等、温度の上がるところや湿度の高いところには置かないでください。故障の原因となります。

・ライトコントローラー(調光器)との併用はできません。

・器具と送信器の間に遮へい物がありますと、照明器具が動作しない場合がありますので、その際には遮へい物を避けて操作してください。

・送信部･受信部が汚れますと、動作しにくくなりますので、柔らかい布で拭いてください。

・器具の近くでインバータ器具を併用する場合、誤動作することがありますのでご注意ください。

・本取扱説明書の他に、取扱説明書が同梱されている場合は、そちらも必ずお読みください。

・長時間お使いにならない時は、必ず壁スイッチを切って節電に心がけてください。(リモコン送信器や補助スイッチで消灯した場合、マイコンを使用しているため、わずかな電流が流れて約1.0Wの電力を消費します。)

DAIKO 大光電機株式会社

# 施工・取扱説明書

保管用

| 品　番 | DXL-81170·DXL-81171·DXL-81227·DXL-81228 |
|---|---|

## このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

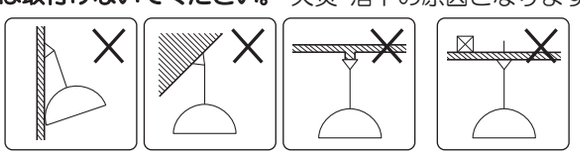
**お客様へ**

●ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●本説明書は大切に保管してください。

## 安全上のご注意 必ずお守りください。

| ⚠ 警告 | この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容」を示します。 |
|---|---|
| ⚠ 注意 | この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定される内容」を示します。 |

### ⚠ 警告

| | |
|---|---|
| 厳守 | **この器具は天井取付専用(吊下式)です。指定場所以外には取付けないでください。** 火災·落下の原因となります。<br>  <br>壁面　傾斜天井　不安定な場所　補強のない天井 |
| 厳守 | **器具本体表示または本説明書に従って施工してください。** 施工に不備があると、火災·感電·落下の原因となります。 |
| 水ぬれ禁止 | **この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。** 火災·感電の原因となります。 |
| 禁止 | **周囲温度−5～35℃以外では使用しないでください。** 火災の原因となります。 |
| 禁止 | **器具に荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。器具の真下にストーブ等の温度の高くなるものを置かないでください。** 火災·感電·落下の原因となります。 |
| 分解禁止 | **器具の改造、部品の変更は行わないでください。** 火災·感電·落下等の原因となります。 |
| 厳守 | **調光器との併用はできません。** 火災の原因となります。調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換が必要です。 |
| 厳守 | **煙·臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。** 火災·感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または弊社「お客様相談窓口」にご相談ください。 |

### ⚠ 注意

| | |
|---|---|
| 厳守 | **電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。** |
| 厳守 | **●照明器具には寿命があります。**<br>**設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検·交換してください。**<br>**※使用条件は周囲温度30℃、1日5.5時間点灯、年間2000時間点灯。**<br>**※点検は、本説明書に従って行ってください。**<br>**周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。**<br>**●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電等に至るおそれがあります。** |

大光電機株式会社 〒541−0043　大阪市中央区高麗橋3−2−7　高麗橋ビル6F

施工説明 | お客様へ　●施工前に施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

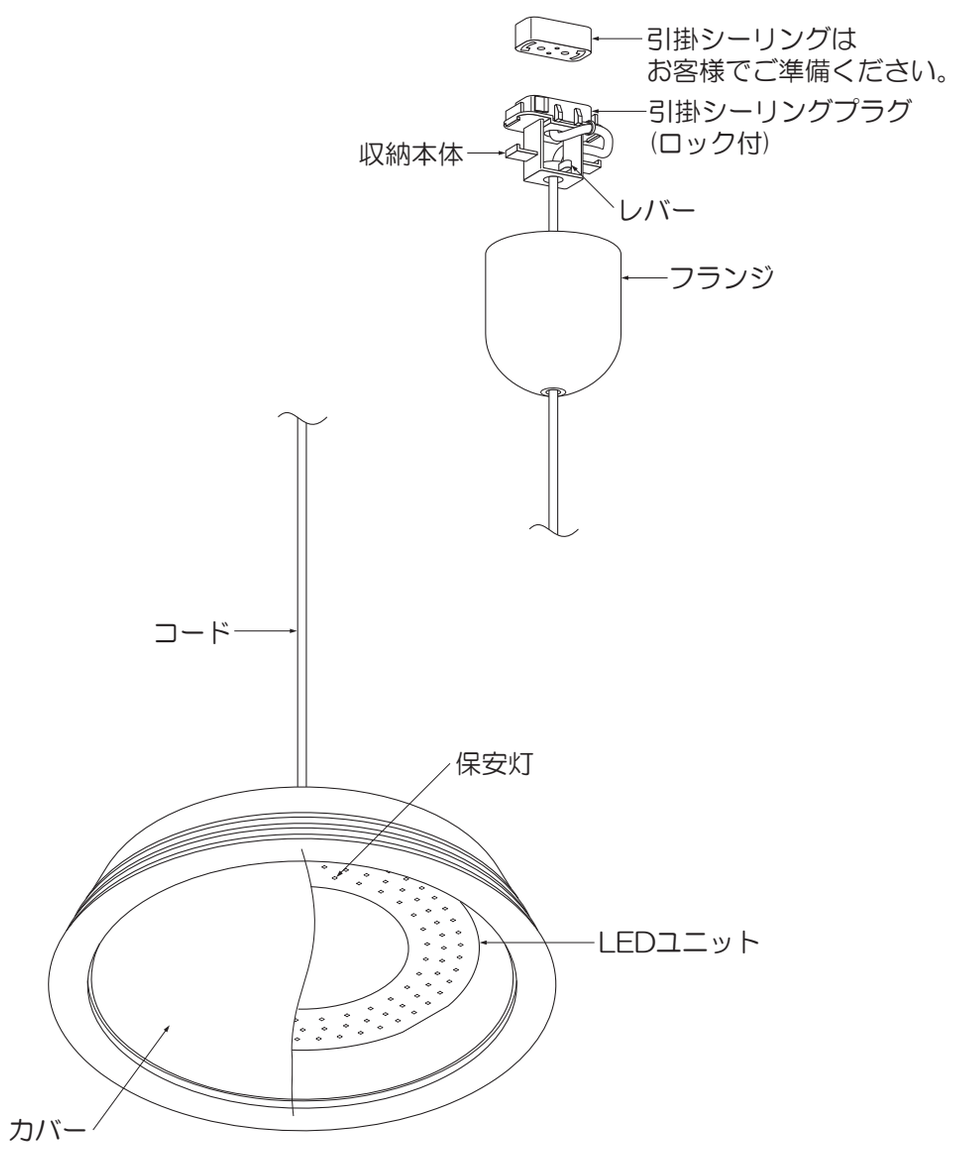
# 仕様

●屋内専用
●天井取付専用(吊下式)
●引掛シーリング取付方式
●調色･調光機能付
●異常温度防止機能付
●LEDユニットは交換不可
●吊り高さ調節可能(全長700mm～1200mm)
●チャンネル設定不可

| 品番 | DXL-81170･DXL-81171 | DXL-81227･DXL-81228 |
|---|---|---|
| 定格電圧 | 交流　100V | |
| 周波数 | 50/60Hz兼用 | |
| 消費電力<br>※待機時 1W以下を要します。 | 38W | 52W |
| 入力電流 | 0.39A | 0.53A |
| LEDユニット | 演色性　Ra83<br>電球色(2700K)～昼光色(6500K) | |
| | LED光源寿命：40,000時間 | |
| 保安灯 | LED　1W　電球色 | |
| 器具重量 | 約3.0kg | |
| 電源接続 | 配線器具(引掛シーリング･引掛ローゼット) | |

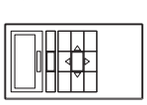
# 各部の名称

※下図は、簡略した図です。

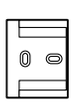



**付属部品**

**<リモコン一式>**


リモコン送信機

単4乾電池
(2本)


送信機ホルダー

木ネジ(2本)

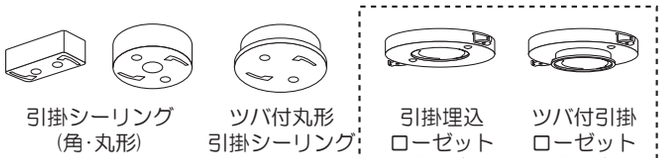
施工説明

## ① 取付け前の注意事項について

**●使用できないもの(配線器具)**

| ⚠ 警 告 |
|---|
| 上記のような配線器具には、器具を取付けないでください。火災·感電·落下の原因となります。<br>配線器具の交換·取付けは資格が必要です。工事店·電器店に依頼してください。 |

**●使用できるもの(配線器具)**

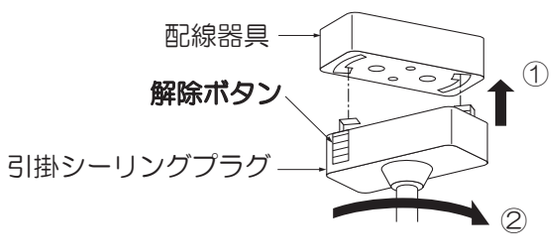



※フランジにおさまりません。

| ⚠ 警 告 |
|---|
| 配線器具は充分な強度で取付けされていることを必ず確認してください。火災·感電·落下の原因となります。 |

## ② 引掛シーリングプラグを取付ける(作業前、必ず電源を切る)

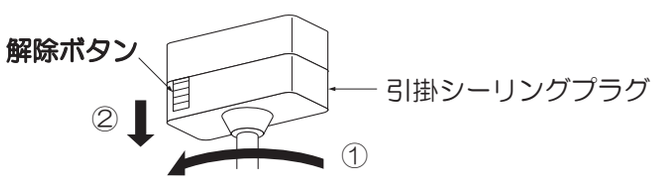
①②引掛シーリングプラグを配線器具に差し込み、右に回してください。
※解除ボタンを押さずに左右に力を加え、動かないことを確認してください。




| ⚠ 警 告 | |
|---|---|
| 取付けが不完全な場合、落下·不点の原因となります。 | 定格以外の電圧では使用しないでください。火災·感電の原因となります。 |

**<引掛シーリングプラグを取外す場合>**

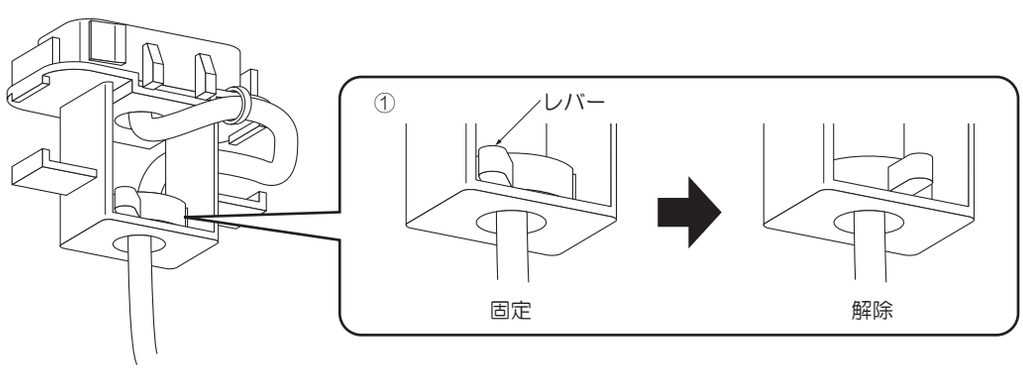
①②解除ボタンを押しながら左に回して取外してください。




## ③ 器具の高さを調節する

**<ロックを解除する>**

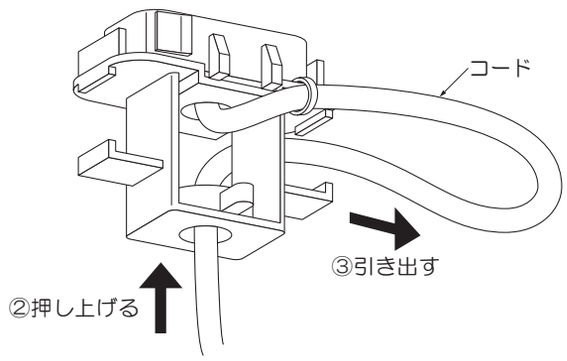
●レバーを右に回し、ロックを解除してください。



施工説明

### ＜吊り高さを調節する＞

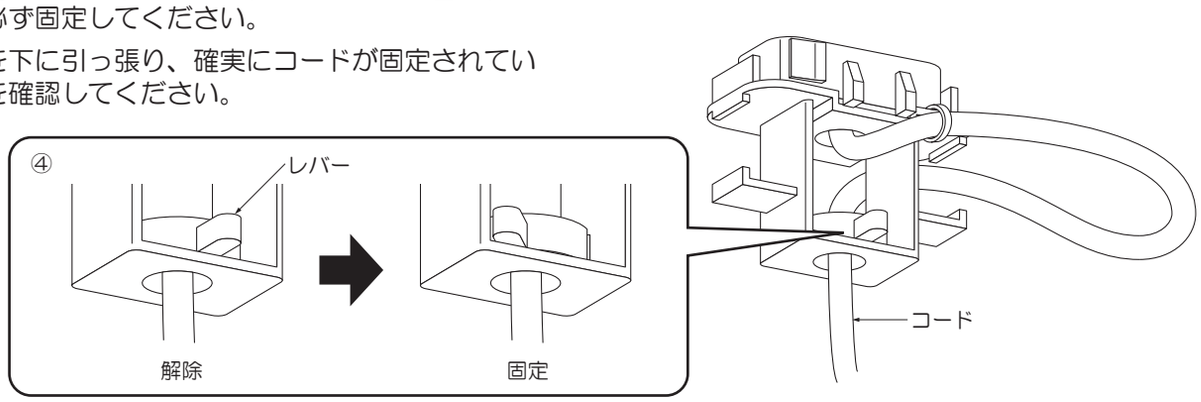
●コードを押し上げながら引き出し、吊り高さを調節してください。




### ＜コードを固定する＞

●器具の高さが決まりましたら、レバーを左に回し、コードを必ず固定してください。

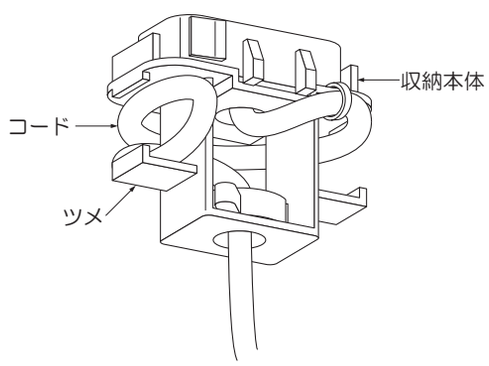
※コードを下に引っ張り、確実にコードが固定されていることを確認してください。




| ⚠ 警 告 |
| --- |
| 固定が不完全な場合、落下の原因となります。 |

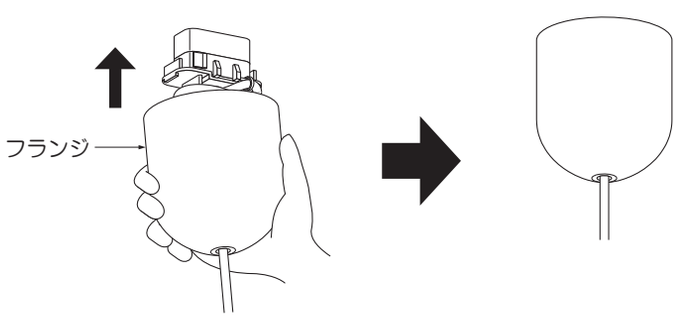
### ＜余ったコードを収納する＞

●余ったコードは収納本体に巻きつけ、コードを必ず収納本体のツメに収めてください。




## ④ フランジを取付ける

●フランジを天井に押し上げてください。

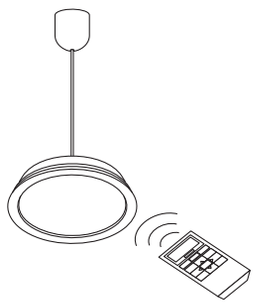


取扱説明 お客様へ ●ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

# ご使用方法

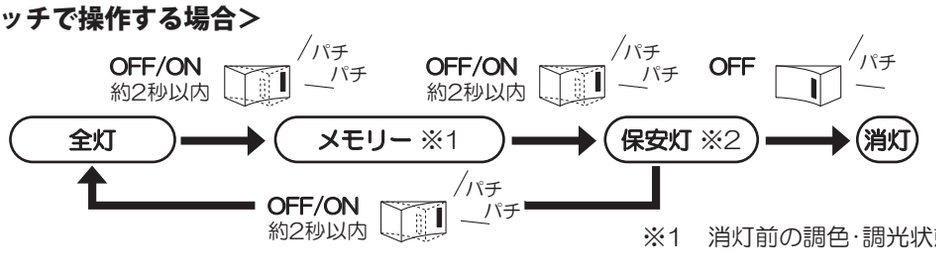
●点灯の切り替えは、同梱のリモコンまたは壁スイッチで操作してください。

**＜リモコンで操作する場合＞**



●光の色は11段階、明るさは10段階の調節が可能です。
※詳細はリモコンの「取扱説明書」をご覧ください。
但し、この器具はチャンネル設定できません。
リモコン送信機の「器具選択スイッチ」は「CH1」でご使用ください。
「CH2」ではご使用いただけません。
※壁スイッチがOFFの場合は、点灯の切り替えはできません。

**＜壁スイッチで操作する場合＞**




※1　消灯前の調色･調光状態
※2　消灯前の調光状態

※壁スイッチをOFFにしてから約3秒以上経過した後、再度ONにすると消灯前の状態に戻ります。

# ご使用に関して

**〔留意点〕**

●調光範囲は約5%～100%ですが、室温によって多少変化します。また調光状態になるまで数秒かかることがあります。
●長時間使わないときは、壁スイッチをOFFにしてください。壁スイッチがONの状態で停電がおこった場合、停電復帰後、自動的に点灯する場合があります。
●カバーは取外しできません。お掃除の際は、カバー表面を柔らかい布で軽く拭いてください。
●LEDユニットは本体と一体式です。交換はできません。

**〔周囲の影響〕**

器具の近くで使用すると以下の現象がまれにあります。
●ラジオやテレビ等の音響･映像機器への雑音。
●リモコン機器(エアコン等)のリモコンが動作しにくくなる。
●トランシーバやラジコンのコントローラ等の無線機により器具が点滅する。
※異常を感じた場合は、販売店、工事店、または弊社「お客様相談窓口」までお申し出ください。

**〔ご注意〕**

●点灯時、消灯後には若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
●器具に殺虫剤等をかけないでください。変質･変色の原因となります。

| ⚠ 警 告 |
| --- |
| LEDを直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。 |

# 取扱説明

## 保証とアフターサービス

DAIKO 照明器具 保証書

| | | |
|---|---|---|
| お客様 | お名前 | 販売店名･住所･電話番号 |
| | ご住所　〒<br>お電話（　　）　　ー | |
| お買い上げ日 | 保証期間(お買い上げ日より：器具本体　3ヵ年 | |
| | ※保証期間の例外：24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。 | |

※お客様へのお願い　本書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。

1．保証について
取扱説明書、本体表示ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で上記の保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。尚、消耗品は対象外といたします。
お買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、お近くの大光電機お客様相談窓口にご連絡ください。

2．保証期間中の無償修理に該当しない事項について
次の様な場合には、保証期間中でも有償修理になります。
(1) 取扱説明書及び本体表示ラベルと異なる施工による不備及び使用上の誤り、又は不当な修理や改造による故障及び損傷
(2) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(3) 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合及び車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(4) この商品について出張修理をご希望の場合には出張に要する実費を申し受ける場合があります。
(5) 日本国内以外での使用による故障及び損傷　This warranty valid only in Japan
(6) 本書及び領収書のご提示のない場合
(7) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、字句を書き替えられた場合

3．ご転居の場合について
ご転居の場合の修理ご依頼先はお買い上げの販売店又はお近くの大光電機お客様相談窓口にご連絡ください。

4．ご贈答品の場合について
ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無償修理をお受けになれない場合には、お近くの大光電機お客様相談窓口にご連絡ください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は大光電機お客様相談窓口にお問い合わせください。その際は器具の型番、器具の症状、お買い上げ時期をお知らせください。
お客様にご記入いただきました保証書は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

| | | |
|---|---|---|
| 商品の取扱いについてのお客様相談窓口 | ナビダイヤル(全国共通)　0570−003−937 | 受付時間(月曜日〜金曜日) 9：00〜17：00<br>土・日・祝日、夏季、年末年始休業日は受付しておりません。 |

## 点検とお手入れ方法

1．明るく安全に使用するために6ヵ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。

**(1)点検項目**
- LEDが切れていませんか。
- 正常に点灯しますか。
- 天井との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
- 異常な臭い、音、発熱はありませんか。
- カバー(セード)等にひび、割れ、変形等が発生していませんか。

**(2)清掃（安全のため、電源を切ってから行ってください。）**
**器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。**
- 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤が残らないように水を含ませた布で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- 木材、紙、布等の場合は水拭きせずに、柔らかい布またははたきで、こまめにホコリを落としてください。
- シンナー、ベンジン等の揮発性のものは使用しないでください。

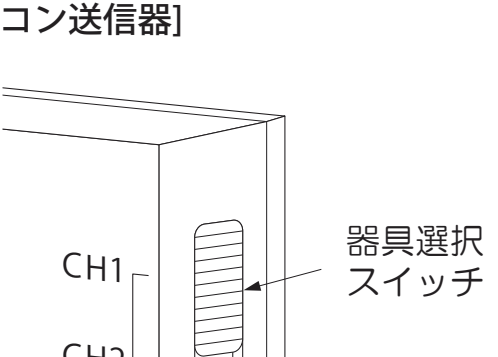
2．異常時の処置
異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または弊社「お客様相談窓口」までお申し出ください。(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

# <<　ご注意　>>

**この器具はチャンネル設定できません。**

●リモコン送信機の[器具選択スイッチ]は
「CH１」でご使用ください。
※「CH２」ではご使用いただけません。

[リモコン送信器]




※リモコン送信機の取扱説明書は共通説明書です。
器具により操作が異なる場合があります。